

保育参観week
～ひよこ・りす～



片栗粉あそび
～うさぎ～



伊丹スカイパーク
～くま～



ひよこ(0歳児)

室内では、掴まり立ちや歩行などをし、好きな玩具の所まで行ってみたり、棚の上にある物を取ったりと積極的に活動する姿が増えてきました。また、初めて住吉神社に散歩した時は、園内では見る事のない住宅街や車、自転車などに興味津々で様々な所に指差をして「あー」「んま!」などの喃語を話していました。
夏の暑さが厳しくなる今は、夏ならではの水や水等の感触遊びを取り入れていきます。暑さを味方にした水や水の冷たさの感触に親しみを持てるようにし、また気温により室内遊びをする際は絵の具を使った製作を計画しています。
脱水症状や熱中症、汗疹等の肌トラブルが起こりやすい時期なので、水分補給をしっかりとし、着替えをこまめにする事で清潔で心地良く過ごせるようにしてゆきます。

申 奈央



りす(1歳児)

6月は梅雨に入り、室内で過ごす時間が多くなり、制作を楽しみました。絵の具を使ってタンポ押しをしてあじさいを作りましたよ。初めて手に絵の具がつくのを気にする姿や初めてのことに不安な表情を見せていましたが、保育士や友だちがタンポ押しを楽しんでいる様子を見て、真似てベタベタ色を変えたりと興味を持っていました。「みてー」というように時折保育士と目を合わせてくる姿が微笑ましいです。
気付けば、机の上での活動も夢中になって取り組んでいる内に、少しの間落ち着いて椅子に座れるようになってきました。
7月からプールや水あそびが始まります。その他にも様々な素材を使った感触遊びを取り入れ、子ども達の感性を育みながら新しい経験を一緒に楽しんでゆきます。

岡田 紗弥



うさぎ(2歳児)

6月になり梅雨入りをし、お天気の悪い日が続きましたが、リトミックや体操、サーキット等室内でも元気いっぱい身体を動かして遊びました。また、片栗粉で感触遊びもしました。初めは、サラサラした感触に触れ、そこに水を加えてドロドロになり、変化する片栗粉の感触に子どもたちは思わず「うわ～! 気持ち～!」「楽しい～」と大興奮! 片栗粉まみれになりながら夢中になって遊び、子どもたちの色々な反応や表情もあり、とても楽しむことができました。
7月からは、うさぎ組の子どもたちにとって保育園では初めてのプール遊びや、泥んこ遊び等を計画しています。感触遊びに抵抗を感じる子もいると思いますが、無理のないように触れる感触を楽しみ、たくさん楽しい経験ができたらと考えています。

相星 奈津子



くま(3歳児)

暑さも日々ましていき、本格的な夏の季節もすぐそこまで来ているようです。6月は、初めてのバス遠足でスカイパークに行くことができました。子ども達は、遠足までの日を「遠足まだ?」と何回も保育士に聞きながら、とても楽しみにしていました。飛行機が見えると「でか～!」「JALだ!ANAだ!」と大興奮する子ども達。遊具では友だちと順番で交代しながら仲良く遊ぶ姿がありました。保育士や友だちといろんな遊具で遊べてとても楽しい1日になりました。

善財 舞



ぞう(4歳児)

雨の多い季節に入り、気温の上昇と共にジメジメと過ごしにくい日が増えていますが、子どもたちは室内での活動を充実させながら、元気に過ごしています。
晴れた日には戸外へ出て、ルールのある集団遊びを楽しむことが出来るようになってきました。勝ち負けにこだわりながらも、チームでのやりとりを楽しみ、競い合うことの楽しさを味わう姿も見られました。また、菜園の夏野菜が実り始め、子どもたちは毎日嬉しそうに報告してくれています。初めて収穫できたきゅうりを、実際に食べてみると「甘い!」「おいしい!」という声がたくさん聞こえました。育てた野菜の味は格別だったようです。

7月は様々な感触遊びはもちろん、今年度はプールあそびも予定しています。たくさんの感触遊びを通して、子どもたちの五感を刺激し、さらなる発達へとつなげます。これからどんどん暑さの厳しい季節となりますが、こまめに水分補給、休息を取り入れ、梅雨期も元気に過ごしてゆきましょう!

大杉 静香



きりん(5歳児)

友だちとの関わりに変化が見られ、喧嘩や仲直りを繰り返しながら、「明日も一緒に遊ぼうね!」という言葉をよく聞くようになりました。「友だち」の存在が、嬉しくて楽しいものになり、少しずつ社会性や協調性が高まってきているように感じます。また、ツマグロヒョウモンの成長観察や菜園活動により、「いのち」の「成長」を喜ぶ姿も見られます。様々なきっかけで、ココロの成長を感じられる6月でした。

7月も、子どもたちの興味・関心に寄り添いながら、様々な経験を重ねたいと考えます。あそびの中で感じたこと、気付いたことを友だちと共有し、個々の感性がより豊かになるよう支えます。また、友だちとの関わりを深める中で、相手の「キモチ」に気付いたり、考えたりできるよう見守り、相手を想う「優しさ」を育みたいと考えます。「いっぱい遊んで、いっぱい笑おう!」

山田 実咲



菜園活動・五月山公園
～ぞう～



成長観察・絵の具あそび
～きりん～



